

野外×アート

都立善福寺公園(上池)

※画像はイメージであり、必ずしも今回の展覧作品を示すものではありません。

空間展示

1 黒野 裕一郎
KURONO Yuichiro
ムダイ
演者のステージとしての機能と造形としての機能を合わせもつハイブリッドな作品。



2 武蔵野大学 水谷俊博研究室
Musashino University, Toshihiro Mizutani Lab.
Third Stage
あるか分からない死後のセカイ。あったけれど今は亡くなった言葉。棺桶を想起させる3つの箱の中に入り、二つの「不在」が重なり合うことで皆の大切なキオクが呼び戻され昔と今をつないでいく。



3 鮫島 慧
SAMEJIMA Kei
Remembrance II
越えたくても越えられない、向こう側が感じられるのに向こう側へ行けない。フェンスという「壁」の内側に憧れのランドスケープを囲い入れる。



4 石川 真奎
ISHIKAWA Masaki
Memory
夕暮れの善福寺公園は物悲しくも美しい。一日の終わりを感じるとともに、東京にいるはずなのにどこか遠いところにいるような感情を抱いた。この公園はある種の舞台。様々な記憶が混ざり合い、消えていく。



5 栗田 昇
KURITA Noboru
ガチャ・くるっ・水池
自らポンプアップした池の水は次々と水車を回し池に戻る。すると何時もと違う善福寺池の風景が微笑みと共にあらわれる。初めての様な、遠い昔の思い出の様な...



身体表現

音楽会
A 池の畔の遊歩音楽会チーム
Team Promenade Concert around the Pond
池の畔の遊歩音楽会2018:音のすむ森に捧ぐ! Vol.9
善福寺の池は、なぜここにあるのか? ここでは、これまで何があったのか? 池の畔を歩きながら体験するさまざまな出来事や、土地の記憶を呼び覚まし、歴史を紐解いてゆく。



パフォーマンス
B いのき ゆみこ
INOKI Yumiko
MINAMO -Water Surface-
舞台上に小舟を一艘浮かべて、未だ見ぬ誰かを探しに船を出す。交錯する感情を水面に映し、そこに放たれた感情は流されやがて溶けていく。



パフォーマンス
C カリソライテ・ウヒラ
Kalisolaite 'Uhila
Maumau-timi: Wasting Time
トンガ生まれ、ニュージーランドを拠点に活動。9月から遊工房アトスペースに滞在中。日本におけるトンガコミュニティのリサーチを進め、その記録をパフォーマンスとして体現する。



ライブ
D KABUTO CLUB
KABUTO CLUB
Gypsy Swing
セルマー・マカフェリタイプのギターで、ヨーロッパのジプシー音楽とアメリカのジャズを融合した「ジプシー・スィング・ジャズ」を演奏します。



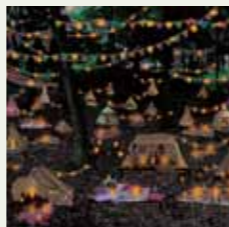
パフォーマンス
E カワムラアツノリ
KAWAMURA Atsunori
動くべきとき動いて、そうでないときは動かない
即興で踊ります。踊って、話して、また踊る。ダンスとは何か? というダンスなので、観る人の意見でいろいろ変わるとしています。



6 深沢 義一
FUKAZAWA Yoshikazu
木になって
この切り株の上に立って下さい。この木はどんな木だったでしょう? 天高くそびえた枝、葉そこには鳥や虫、風や...。地の下はどこまでも根が延びその回りにもいろいろな生物、水、土、石...。生命体はみんな繋がっている。あなたにも。



7 宮崎 浩(ボムライ ウェスト)
MIYAZAKI Hiroshi (BOMBRAI WEST)
Celebration
北欧の妖精「トロール」は、様々な現象を「眼に見えないものを思い描く」ことで理解しようとする詩的な感覚から生まれたのではないかと。参加者不在の「祭典会場」を作り、ここに存在するかもしれない「もの」達を想像してみたい。



8 小野 真由
onomayu
foocus
空間に枠を置き、境目を作ります。公園には不自然で不要な形がもしもありません。しかし、陶という素材は予想外な空間に馴染むので、意外と調和するかもしれません。(私がこの素材を好きな理由です)



9 金沢 寿美
KANAZAWA Sumi
テーブルクロス
公園に点在するテーブルを繋げて一つの大きなテーブルを作ります。薄い空気のようなテーブルクロスが遠く離れて座る人達を繋げ、まるで一つの大きなテーブルを囲んでいるかのような景色を生み出します。



10 新江 千代
ARAE Chiyo
おどるあなたをおぼえてる
日常の中で着古され、成長と共に役目を終える服。それは私たちの抜け殻のようでも、主人をなくした家のものである。この作品では、服に宿る見知らぬ誰かの記憶を呼び起こしてみたい。



11 田附 希恵
TATSUKI Kie
島に這う
植物にとって根っこはなにが。水分や栄養を吸収する部分であり、自分を支える部分でもある。いずれにしても根っこは植物にとって社会のかかわりだ。根っこを“可視化”し、生命の根源について改めて考える。



12 御寄 翔太郎
MISAKI Shotaro
山なみ
原石の中に潜んでいる、石の真の姿・形を手に入れたいと思い、手彫りで制作しています。



13 渡邊 詩子
WATANABE Utako
木漏れ日の数を数える
木漏れ日に数字をかきこむことで「木漏れ日の数を数える」。個人的なイメージの差がありません。記数法を使い、うつろいゆく現象にのしをつけていくことで「そこにはない」光を想像する。



14 中尾 紫香
NAKAO Shikou
木は知っている
大雨の後、地中から水が湧き、いつもは見えない水脈が公園に現れている姿を目にした。公園の木々を用い、水の流れを表現する。地に根を張り巡らす木々は、私たちよりずっと地中の世界を知っている。



15 田中 佑佳
TANAKA Yuka
常識的に幹は在るらしいです。
幹を隠された木がある。目には見えない触れることも出来ないが、この木に幹は本当に在るのか。《常識》的に考えると幹は在るのだが、その《常識》を構成する経験と情報は単なる脳の信号にすぎない。存在を証明できるモノはあるのだろうか?



16 ももしコミュニティスクール
MOMOSHI Community School
おでかけトロール(公園編)
西荻駅駅からバス通りへとつながるトロールたちが、公園内へと続き、森でかくれんぼ。



17 韓 成南
HAN Sung Nam
Revealing Collective Unconscious
自然や街の中で点在して設置されている写真をスマートフォンで読み取り、各々の短い動画を鑑賞する。人々の記憶を呼び起こす「写真」と、時間とともに消失していく物質性のない「動画」の両メディアの特性を活かした初公開作品。



善福寺公園 展示作品マップ ※1~17は会期中常設展示。
※1~Lは会期中日時設定展示。



インフォメーション
Information
会期中の日・祝に公園内に設置するトロールの森の総合案内所。エコバッグのワークショップも行います。
ワークショップ
日 時 11.4(日)・18(日) 11:00~16:00
場 所 インフォメーションデスク
オープンカフェ
Open Cafe
野外ステージ向かいのオープンカフェで淹れたてのコーヒー、紅茶、手作りお菓子をお楽しみください。(会期中の日・祝にオープン)
アートツアー
アーティストと一緒に公園をまわり作品鑑賞を行います。
日 時 11.3(土・祝)・23(金・祝) 12:30~14:00
集 合 インフォメーション付近

アクティングエリア 公園周遊 クヌギ広場 遊具広場 野外劇場ステージまたはその周辺

アクティングエリア 公園周遊 クヌギ広場 遊具広場 野外劇場ステージまたはその周辺

パフォーマンス
F キャラバンぜんぶく
CARAVAN Zenpuku
踊らにゃンソン! 見なきゃンソン!
23日は公園のあちこちで、さまざまなパフォーマンスが展開!



オンドズ 踊らにゃンソン!
オリジナル音頭「西荻案内音頭」「たがやせ!どじょうおじさん」「酪農音頭」を振付けワークショップ付きで踊ります。見ている人も踊らにゃンソン!

鈴木 秀城 パントマイム「営業中」
公園のあちこちで開演します。無言劇にしばしおつきあいください。

洲永 敬子 三毛猫の音読屋
感じる言葉に出会い、そっと声にしてみる。「音読屋」始めます!

五反舎はなたれ組 春宵
春宵一刻 値千金/花に清香有り 月に陰有り/歌管 楼台 声 細細/鞆院 落夜 沈沈

かぼーれ・かぼーれ・よいとな 踊れ!かっぼれ
定番の粋な江戸芸としての情緒とともに、創作「フラメンコかっぼれ」で楽しさ満開!

パフォーマンス
G 佐藤ひろみとPINMY倶楽部
SATO Hiromi & PINMY Club
ピンクの衣装でラブ・ウォーキング
ピンク色のコスチュームを身に着け、街中をウォーキングすると、いつもと違う自分を発見! 夢を膨らませウォーキングします。今回は、武蔵野美術大学の学生とコラボ!



活劇
H ラジオばちばち
Radio Pachipachi
黄金パット第99作「怪獣ゼンブク〜襲来の巻」
正義の味方・黄金パットと、世界征服を企む大悪人・ナゾーが対決。第99作は、河童とタヌキ、山伏、すべてを食べつくしてしまう怪獣ゼンブク〜が登場! 奇想天外なストーリーと歌と踊りで、平和を考えます。



プロジェクト
I アトリエそら+
Atelier SORA plus
Book Project マイ本棚を巡る冒険 第2巻
こどもたちとWSで作ったリング箱製のマイ本棚を、ステージ近辺に展示。公園で本を読む時間を楽しむ。朗読ワークショップもゲリラ的に決行!(時間は当日掲示)



インスタレーションアート&演奏パフォーマンス
J Patchy Orchestra x DamaDamTal
Patchy Orchestra x DamaDamTal
The metamorphosis sonata
不在が生まれたことにより変化していく世界。今あるべきものの存在意義を問う。楽譜、衣服の紙面パターン、生地を破いて穴を作り、つなぎ合わせることで、新たな見え方、新たなクリエイションを実験的に発表。



パフォーマンス
K 山梨 由理
YAMANASHI Yuri
消える私
私は何をもって私なのか、自分が何者なのか分からない状態では私は簡単に社会の中に消えてしまうことに不安を感じます。空間に私が溶け込むように消えて行くことで私の不在を表現します。



インスタレーション+パフォーマンス
L 2.5 architects(森藤 文華+葛 沁芸)
2.5 architects (MORITO Fumika + KATSU Shingei)
一双の物語
私は1日限りで現れる池の主の使者。舟を漕ぎながら、主からあなたへの便り(生花と詩)を手渡します。手渡すのは、この池に関する物語の一部分です。詩の前後を想像してみてください。



身体表現/イベント タイムスケジュール ※天候等により中止または会場を変更する場合があります。詳細はHPをご覧ください。

	10	11	12	13	14	15	16
11/3 (土・祝)	11:00~16:00 山梨 由理 9:00~	2.5 architects 00 00 00	00 00 00	Patchy Orchestra x DamaDamTal 00 00 00 アートツアー 30	2.5 architects 00 00 00	いのき ゆみこ 30 00	ラジオおぼろ 00
4 (日)	11:00~16:00 山梨 由理 9:00~	アトリエそら+ 00~		Patchy Orchestra x DamaDamTal 00 00 00	カワムラアツノリ 00		
10 (土)	山梨 由理 9:00~						
11 (日)	11:00~16:00 カリソライテ・ウヒラ 00~(随時実施)	ラジオおぼろ 30	ラジオおぼろ 30	ラジオおぼろ 30	ラジオおぼろ 30		
17 (土)	山梨 由理 9:00~						
18 (日)	11:00~16:00 山梨 由理 9:00~	アトリエそら+ 00~		KABUTO CLUB 00 00 00	カワムラアツノリ 00	KABUTO CLUB 15	
23 (金・祝)	11:00~16:00 ラジオおぼろ 00 山梨 由理 9:00~	かぼーれ・かぼーれ・よいとな ラジオおぼろ 00 00 00	キャラバンぜんぶく 00~(随時実施)	ラジオおぼろ 00 00 00	アートツアー 30	ラジオおぼろ 00	ラジオおぼろ 00